

空から確認！令和元年“ドローン隊”始動

～災害対策本部情報収集班に位置付け被害状況を空から確認～

磐田市災害対策本部にドローン隊を位置付けます。

昨年度、広報広聴シティプロモーション課にドローンを配備し、市の魅力動画の撮影のほか、災害時の活用について検証してきました。例として、防災訓練における映像配信、山火事における現地調査、大雨による橋梁一部損壊の確認など有事の際の活用を検証しました。今年度に入り、災害対策本部情報収集班への配備のため、パイロットの育成を行ってきました。

9月1日の防災訓練において、操縦資格を取得した7名を磐田市災害対策本部情報収集班に位置づけ活動を開始します（令和元年9月1日午前9時30分～向笠小学校グラウンドで訓練を行う）。

【目的及び効果】

迅速な災害状況の把握

災害発生後すぐに市内の被害状況を撮影し、災害対策本部に映像を提供することで、迅速かつ的確な状況判断を仰ぎ、効果的な災害対応が可能となります。

減災につなげる

災害現場など人の立ち入りが困難な場所の撮影が可能になることで、人命救助に役立て、二次災害・三次災害を未然に防ぐことを可能にします。

効率よく訓練

日常業務でドローンを活用することで、効率的・効果的にパイロット技術を向上させます。

【検証実績】

- ・海岸防潮堤（整備状況の撮影）
- ・公共施設の屋上点検（アミューズ豊田など）
- ・JR 御厨新駅（整備状況の撮影）
- ・その他市の魅力動画の撮影

【ドローンパイロット隊員7名の構成】

広報広聴シティプロモーション課 2名

道路河川課・農林水産課・都市計画課・経済観光課・収納課 各1名（男性5名・女性2名）

※有事の際、いち早く参集できる職員を募り、危機管理課にて人選しました

※人事異動により異動した場合も可能な限り情報収集班に位置付けを継続する予定

【参集基準】

レベル3 事前配備体制（災害対策準備室）

- ・市内で震度5弱の地震を観測した場合
- ・静岡県に津波警報が発表されたとき
- ・市内で災害の発生のおそれがあると判断されたとき

【問い合わせ】

総務部危機管理課 TEL0538-37-2114